

あなたの未来について考えよう

あなたは高校卒業後、どのような人生を歩みたいと考えていますか。未来について考えるとき、どんな準備が必要でしょうか？人生には、**進学、就職、結婚、出産、退職**などさまざまなライフイベントがあります。どう進むかは、あなた自身の在り方生き方を考え、あなた自身が選択していくことです。より良い選択をし、豊かな人生を送るためには、情報を集め、計画を立てることが大切です。



ライフプランを考えるにあたって

ライフプランとは、自分の在り方生き方を考え、どう生きていくかの生涯設計のことです。ライフプランを作ることで自分の人生を具体的にイメージし、今、何をすれば良いか、これから何をすれば良いかを考えることができます。

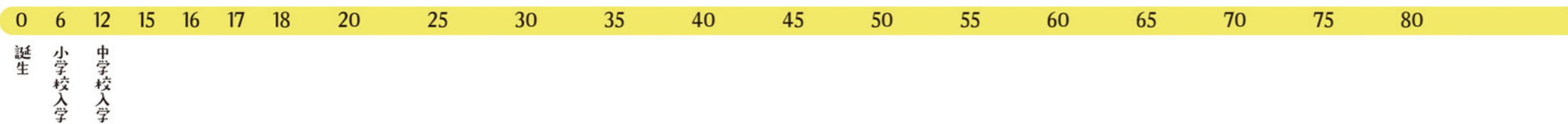
ライフステージ*で大切なことをふまえて、ライフプランを考えてみましょう。

*ライフステージとは
一般に「乳幼児期」、「児童期」、「青年期」、「壮年期」、「高齢期」などに分けられます。

ライフステージで大切なこと

乳幼児期・児童期	青年期	壮年期	高齢期
<ul style="list-style-type: none"> ▶ ことばを習得する ▶ 基本的な生活習慣、社会的な生活習慣を身につける ▶ 学習能力、学習態度を身につける ▶ 友達との仲間関係を築く など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ アイデンティティを確立する ▶ 社会的なルールを身につける ▶ 精神的、生活的、社会的、経済的に自立する ▶ 結婚について考える ▶ 職業について考える ▶ ライフプランを考える など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 家族・家庭について考える ▶ 家族、地域、職場などで自分の役割を果たす ▶ 老後の生活を考える など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 生きがいを持ち、心身ともに健康を保つ ▶ 生活文化や経験を伝承する ▶ 異世代と交流する ▶ 地域との関わりをもつ など

ライフプランを考えてみよう



あなたの今の考えを書いてみよう

ケース1 のぞみさんの場合

結婚・家族
20代で結婚したいな

妊娠・出産
子どもは3人*欲しい

子育て
仕事と子育てを両立して頑張りたい

*理想の子ども数の平均値2.5人
【第3回みえ県民意識調査より】



仕事
福祉の仕事に就きたいな

将来の夢
子どもや高齢者にやさしい町をつくりたい

高齢期
健康で、楽しく過ごしたい

ケース2 ひかるさんの場合

結婚・家族
いつかは結婚する

妊娠・出産
できる限りサポートする

子育て
めざせイクメン



仕事
職人になりたい

将来の夢
自分の店を持ちたい

高齢期
技術をいかして地域の役に立ちたい

結婚・家族

妊娠・出産

子育て

仕事

将来の夢

高齢期

ライフプランを考えるにあたって

友人や人生の先輩の意見や考えを聞いてみる

友人や人生の先輩の意見や考えを聞くことで、より良いプランづくりができるかもしれません。たくさんの方の意見や考えを聞いてみましょう。

学校や家庭などで、**ライフプランを考えてみましょう。**



乳幼児とのふれあい体験をとらえて感想

- ▶ 子どもができることで、考え方が変わるんだなと思った。子どもが成長していく中で、自分と一緒に成長できると思った。(男子)
- ▶ お母さんの話の中で、買い物をしたりするのが大変だと言っていたので、困っている人がいたら何か手伝いたいと思った。(女子)
- ▶ 自分にもこんな時期があったんだと思って、みんなの苦勞、愛をもらって育ったんだと思った。(男子)
- ▶ 子どもの笑顔を見ることで、大変なこと全てがリセットされると聞いて、とても納得できた。(女子)
- ▶ 笑顔や寝顔が本当にかわかった。女の子と男の子を抱いた時に全然違って、びっくりした。(男子)
- ▶ 赤ちゃんは、とても小さくてとてもやわらかかった。少し前までは、私たちが守られる側だったけど、今はもう私たちが守る側だと言うことを強く思った。(女子)

【川越高校1年生の保育実習後の感想(平成26年度「高校生ライフプラン教育推進事業」)】

ライフプランの見直し

ライフプランは、一度考えたら終わりというものではありません。人生は、思いがけないことの連続です。計画はあくまでも計画として、人生の節目、つまりライフイベントごとに考え、見直すことが大切です。

何度も見直し、より良い人生を選択する力を身につけ、豊かな人生を実現させましょう。

